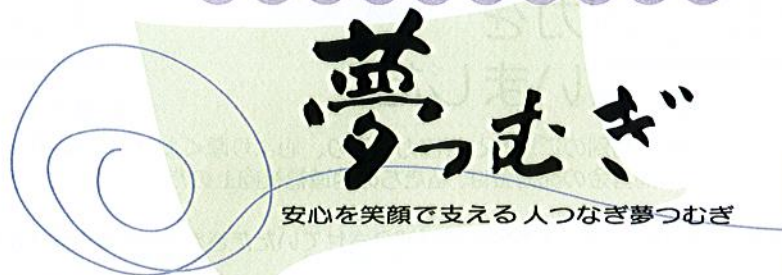


発行●石井東地区社会福祉協議会
会長 高岡 順子
松山市役所石井支所内



社協ってなあに？

社会福祉協議会(通称 社協)は全国、都道府県、市区町村に組織され松山市では40の地区社協がそれぞれの地域で地域住民、社会福祉関係者等の参加・協力を得て活動をしています。

石井東地区人口(令和3年6月1日現在)

●人口	30,110人
(男 14,125人 女 15,985人)	
●内65歳以上の高齢者	7,616人
(男 3,227人 女 4,389人)	
●高齢化率	25.3%

令和3年度 石井東地区社会福祉協議会総会

5月12日(水)開催される予定だった令和3年度石井東地区社会福祉協議会総会は、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止となりました。

町内会長・地区総代・民生児童委員等の理事の方々に、総会資料をお送りし、議案内容である「令和2年度の事業報告、収支決算書及び令和3年度の事業計画や予算案」を審議していただきました。5月20日付けで理事全員から、当該議案を承認可決するご回答をいただき総会の決議があったものとみなされました。

独居の方々への訪問も制限されたなかで…

第34回

松山市民生児童委員大会

表記大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度も開催が中止となりました。

「優良民生委員児童委員」の会長表彰も、書面での伝達となりました。

私たち石井東地区からは5名が表彰を受けました。



奥村優子 平岡真由美

田中ミエコ 池田祐治 坂本榮美

今年も1,000人あまりの地域の皆さまに、元気でお過ごしいただきたいと、民生児童委員46名が、高岡会長の絵手紙に受け取っていただく方のお顔を思い浮かべながら“ひと言”のメッセージを添えて郵便にてお送りしました。



皆さまから、お礼の電話やお葉書、ご丁寧なお手紙もいただきました。

2つのリモート会議

地域のお宝発表会

「つながりを切らない方法を地域で模索」
コロナ禍での絵手紙＆
お試しサロンで支え合い！

松山市内の福祉活動を紹介する「地域のお宝発表会inまつやま」が1月20日、松山市総合福祉センターでありました。



無観客の会場から同時配信

石井東地区は、感染防止対策を徹底した「てくてくデイ」「ミニサロン」での工夫した活動の紹介と、民生児童委員一人一人が送る方を想いながら言葉を添えて絵手紙を500通ほど送ったことを報告しました。

コロナ禍の中、何も出来ないではなく、できる事を考えて、石井東地区民生児童委員が活動を続けている発表を行いました。

(発表者：土居町 岡田敦子)

心の健康フォーラム in 石井

フォーラム会場と
就労継続支援B型事業所「口笛」を
リモートでつないで交流

3月27日(土) 石井支所2階会議室と東石井町「口笛」ベーカリーとの会議でした。



今回、松山市主催の研修会として計画されたもので24名が参加しました。

- ① 事業所紹介スライドショー他
- ② 当事者2名の方の体験発表
- ③ 質疑応答

障がいのある方が仕事や仲間作り、ほっとする場所として利用し、様々な活動をされている様子が、パン作り会場から中継されました。内容の濃い素晴らしい機会だったと思います。

春の防災訪問活動



3月1日(月)

春の火災予防運動の一環で、松山南消防署隊員(男性2人、女性1人)による防災訪問活動が行われました。

対象は、北井門2丁目の独居高齢者5人で、町内役員と民生児童委員も同行しました。



コロナ対策で、主に玄関先での対応でしたが、家の中の点検をお願いした方もいらっしゃいました。

消防隊員に直接質問ができ、アドバイスをいただけ、皆さん「とても良かった」「安心した」と喜ばれていました。

今在家(ミニ)サロン



3月9日(火)

参加者39名(その内15名男性)
短時間のミニサロンなので、協力員さん達はそれぞれ手分けして事前準備を行いました。何とか時間内に「多肉植物のテラリウム」が完成しました。



いろいろ個性的な作品が39個並びました。皆さん大喜びでした。コロナ禍の協力員さん達の気持ち良いお手伝いで実施出来た今回のサロン活動、制限の多いなか、いかに下支えが必要かを改めて再認識しました。

熱中症対策を



- こまめな水分・塩分の補給
- 扇風機やエアコンを使った温度調整
- 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用
- 日傘や帽子の着用
- 日陰の利用、こまめな休憩

